

令和7年度第3回

湯梨浜町総合教育会議

会 議 録

令和7年度第3回湯梨浜町総合教育会議 会議録

日 時 令和8年2月26日(木) 午前11時15分～午前11時57分
場 所 湯梨浜町役場 第3会議室
出 席 者 宮脇町長 山田教育長 坂田委員 新委員 朝倉委員 中村委員
説明の為出席した者 上井明彦 池田豊具 上田和子 尾川伸弘 秋久敏彦 村岡正憲
川崎哲也 山根康平

1 開 会

2 町長挨拶

3 会議録署名委員の指名

4 議 題

① 湯梨浜町立学校の教育職員の業務量管理・健康確保実施計画について

② 湯梨浜町教育大綱について

③ 湯梨浜町教育振興基本計画について

5 その他

6 閉 会

令和7年度第3回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
川崎課長補佐	令和7年度第3回湯梨浜町総合教育会議を開会します。それでは町長の挨拶をお願いします。
町長	本日はお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。 本日の議題としましては、教職員の働き方改革に関連し国が示す内容を本町に置き換え作成した実施計画の内容について、皆さんのご意見を伺いながら進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いします。
川崎課長補佐	会議録署名委員の指名について、教育総務課長よりお願いします。
教育総務課長	会議録署名委員の指名についてですが、新委員と坂田委員でお願いします。
川崎課長補佐	それでは、4の議題以降につきましては、町長の進行でお願いします。
町長	それでは、議題①湯梨浜町立学校の教育職員の業務量管理・健康確保実施計画について説明をしてください。
川崎課長補佐	(資料にもとづき、湯梨浜町立学校の教育職員の業務量管理・健康確保実施計画について説明)
町長	計画の内容については、実施が難しいものもあるように感じています。資料7ページの基本的に学校以外が担うべき業務の中の夜間などの見回り、補導された時の対応については、先生が信頼されているが故に学校へ連絡があるものと思っていますので、どれだけ担保できるのかという事が課題であると思います。教育長、いかがでしょうか。
教育長	国の示す内容としては、学校以外が担うべき業務、教師以外が参画すべき業務、教育職員の業務であるが負担軽減を促進すべき業務ということで仕訳けられています。地域の方との連携を深めるようにとの意図であります。人材・費用などが必要であり容易ではありません。本町におきましては、学校運営協議会等で登下校の見守りや授業での支援など幅広く携わっていただいておりますので、無理のない範囲で持続可能なものとして今後も連携していきたいと考えています。併せて児童生徒支援員、学校事務補助員などの教員以外とも一体となり取り組むことで、個人の負担軽減に努めていければと思っています。 それと各学校における毎月の時間外勤務時間を確認しており、

発言者	内 容
	年間 360 時間以内、月間 45 時間以内を目標としています。各学校ともに以前と比較しますと減少傾向となっていますので継続していききたいと考えています。
町長	教育委員会においては、実態把握しながら進めていただければと思いますが、教育職員をサポートする方の負担が増加するのではないかと懸念していますので、人材の確保なども並行して取り組む必要があると思います。文部科学省など国への要望も考えてみたいと思います。 中村委員、いかがでしょうか。
中村委員	勤務時間の縮減などが進められる中、一方では様々な事業が現場には求められていますので、矛盾であることを感じています。国においては、どのように考えているのかと思います。
町長	現場の実態を把握していないという事ですかね。
中村委員	教育方法も新しくなり、ICTの活用にも対応しなくてはなりません。一から覚えて授業で活用するためには相当な労力が必要となります。
町長	ありがとうございます。保護者の立場としては、なるべく学校の先生には携わってほしいと感じておられると思いますが、そうすれば処遇改善には逆行してしまうということですね。
中村委員	それと児童生徒と向き合う時間を確保することが目的の一つであったと思いますが、現実には教材研究や授業改善などに費やさなくてはならない状況があります。部活動についても地域移行となれば生徒との繋がりが薄くなっていきますので、求められることと現実が乖離していくように思います。
町長	大きな目標を掲げるとともに、詳細についても検討しておく必要があると感じています。 新委員、いかがでしょうか。
新委員	一つ気になることは、先生方へのストレスチェックをした後、医師の面談を希望される方が少ないということです。希望制度ではなく、自動的に面談を受けるようなシステムでも良いかと思っています。
町長	予防も含めて、義務付けとしてはという事ですね。 朝倉委員、いかがでしょうか。
朝倉委員	資料 7 ページの B 放課後から夜間などにおける見回りについてですが、昨年倉吉市内の某施設で中学校の先生方にお会いしま

発言者	内 容
	<p>した。施設内で生徒たちが騒いでいるとのことで、学校に連絡があったようでした。計画では学校以外が担うべき業務であっても、一般的には学校へ連絡し対処していただきたいとおられるので認識の統一が難しいかと思えます。それと計画訪問で伺った学校のうち、連絡帳が廃止されていた学校がありました。業務改善の一環であるとは思いますが、文字の方が伝えやすい子ども達の機会が無くなっていることが残念に思いました。</p>
町長	<p>指導面については、様々な経験がある先生も携わっていただければ効果が大きいと思えますが、時間的な制約を凶ろうとすると保護者などへ任すことになってしまいます。全て保護者へ直接連絡が出来れば良いのですが、そうでない場合もありますので学校の中でも役割分担が必要かもしれませんね。 坂田委員、いかがでしょうか。</p>
坂田委員	<p>学校は究極のサービス業であると思えます。時間で括れない職種であるのに、時間で括ろうとすること自体に矛盾があると思えます。抜本的に変えない限りは、おそらく現状のままですし、湯梨浜町だけ変えれば良いということではないです。人と人が関わる業種は多くの時間を費やす必要がありますので、拘束時間に捉われないような仕事のやり方を考えても良いのではないかと思います。</p>
町長	<p>先生自身が時間に関係なく、やりたいという気持ちで取り組まれている方もありますので、そのあたりも加味しながら進めていかなければなりませんね。 そのほか、ありませんか。</p>
教総課長	<p>計画は数値目標でありますので、来年度以降の取組状況を確認しながら、計画の見直しも含めて検討していきたいと考えています。教職員への希望者が減少していることが根本でありますので、取り組みを進めて慎重に検証する必要があると考えています。</p>

令和7年度第3回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
町長	勤務条件を改善しても希望者が少ないことについては、保育士でも該当しています。今後は総合教育会議において状況を報告することになりますが、ご意見をいただいたことについては整理して、必要があれば町村会等にも挙げていくようなことを考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。 それでは、議題②湯梨浜町教育大綱について、説明をしてください。
川崎課長補佐	(資料にもとづき、湯梨浜町教育大綱について説明)
町長	修正点について、改めて説明してください。
川崎課長補佐	(資料にもとづき、修正点について説明)
町長	推進していく上で必要となる修正でありますので、委員の皆様この修正についてはよろしいでしょうか。 それでは、議題③湯梨浜町教育振興基本計画について、説明をしてください。
川崎課長補佐	(資料にもとづき、湯梨浜町教育振興基本計画について説明)
町長	議題①の計画との関連性の有無についてはどうか。
川崎課長補佐	資料1枚目の4段目になりますが、このたび教育職員の業務量管理・健康確保実施計画を策定しましたので、追記修正しています。
町長	この修正などについては、いかがでしょうか。
出席者	(意見なし)
町長	その他、ありますか。
出席者	(なし)
町長	皆様、貴重なご意見ありがとうございました。これで本日の会は終了いたします。
午前 11 時 57 分終了	

上記会議の経過を記してその相違なきことを証明するため署名する。

署名委員 _____

署名委員

会議録調製者
